

令和4年度事業計画(案)について

	事業内容	実施時期	備考
1 会議	(1) 協議会	9月、3月頃	
	(2) 幹事会	協議会前	・協議会へ上程する議案等の連絡・調整
	(3) その他コアグループ会議等	必要に応じ随時	・噴火時等の避難対象地域の拡大・縮小等の迅速な判断に資するよう、平常時及び緊急時における技術的事項の検討
2 火山防災対策	(1) 浅間山広域避難計画の作成 * 浅間山広域避難検討専門部会において検討	通年	・浅間山の大規模噴火を想定して策定する広域避難計画のうち、大量の降下火砕物対策、協議会等参加準備等の検討（今までの検討経緯及び今後のスケジュール詳細は別紙のとおり） ・法人等に委託する場合、委託方法等の協議及び受託事業候補者の選定
3 訓練	(1) ロールプレイング防災訓練等	時期未定 (幹事会にて調整)	・予算規模を考慮の上、訓練実施手法、訓練内容及び実施時期を検討し、協議会構成機関へ協議
	(2) 情報伝達訓練	5月頃	・浅間山避難計画(LV1-3想定)「情報連絡系統図」により実施
4 普及啓発	(1) 合同講座(防災講演会)	時期未定	・気象台が企画する防災講演会について、協議会として参画(実行委員会形式)
	(2) 浅間山合同登山	10月頃	・気象庁浅間山火山防災連絡事務所の企画する合同登山に協議会として参画
	(3) 各種勉強会	随時	

浅間山広域避難計画策定スケジュールについて

令和2年3月 第9回協議会決定事項に加筆

「広域避難計画作成方針」（令和元年度策定）に基づき、事業を執行。（令和4年度事業費 3,630千円。外部委託により計画を策定予定）

区分	令和元年度 （1年目）	令和2年度 （2年目）	令和3年度 （3年目）	令和4年度 （4年目）	令和5年度 （5年目）	令和6年度 （6年目）	合計
	作成方針	広 域 避 難 計 画				地域防災計画	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査 ・作成方針 	①避難者受入先の検討 ②警戒区域の検討 ③避難手段及び経路の検討 <u>（追加した業務）</u> ・ <u>降下火砕物（軽石）について、影響が想定される範囲と避難を要する範囲を調査</u> ・ <u>融雪型火山泥流について、影響が想定される範囲と避難を要する範囲を調査</u>	④交通規制手法の検討 ⑤避難行動要支援者への避難支援の検討 ⑥住民の安否確認手法の検討 ⑦避難所の開設・運営 ⑧資料修正意見整理	⑨大量の降下火砕物対策 ⑩協議会等参加準備	⑪避難長期化対策 ⑫協議会等参加準備	県・市町村地域防災計画への反映	18,304千円 （R2年度～R5年度）
費用見込	3,784千円	3,630千円	3,630千円	3,630千円	3,630千円	—千円	18,304千円
委託料	3,784,000円	3,619,000円	3,629,190円				
選定方法	公募型プロポーザル方式 （応募者3者）	公募型プロポーザル方式 （応募者1者）	随意契約				